

鶴岡JCニュース

第十七回 赤川花火大会特集号

今の特集 第十七回赤川花火大会 8月例会報告

9月例会案内 / 会員会議所 / 全国会員大会 / 特別事業
会議の酒田 / 帯広大会 / ご案内

釣道 / 鶴岡の祭り・ / 庄内 / 9月の / 編集後記
イベント / 映画村 / 予定



上飛った花！ 梁飛った花！ レインボー！

各部部长から一言

第十七回赤川花火大会 8月例会報告



大会会長 佐々木一広

第十七回赤川花火大会を無事終了することが出来ました。これも偏に日頃より大会趣旨にご賛同、ご協力賜っております。国土交通省さま鶴岡市さまはじめ行政 企業、団体の皆様。これまでこの大会を築いてくださった多くの先輩の皆様や鶴岡市、三川町、この地域の全ての皆さまの御理解、ご協力のおかげでございます。改めて厚く感謝申し上げます。そして、この一年間昼夜を問わずに準備されてきた実行委員会メンバーのみんな！ 本当にありがとうございます。



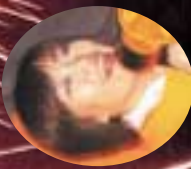
実行委員長 野口 義明

第十七回赤川花火大会が多の皆様方のご協力のもと、大きな事故もなく大成功に終えたこと実行委員会を代表し心より御礼申し上げます。

今回は観覧された方からのメールを載せたいと思います。「スタッフの皆様、今回もとても素晴らしい赤川花火大会を開催していただき、どうもありがとうございます。誰もが感動に包まれた、素晴らしい時間を過ごせたと思います。私は今年、7年振りに同じ人とこの赤川花火大会と一緒にいることが出来ました。会いたい人、その人の側で大きな花火の下、これからの夢を話すと、あんな花火を見てると、諦めかけていた夢でも実現できそうな気がして、ドキドキして、感激して、本当に胸がいっぱいで涙が出そうでした。

本館前に設置された浴衣着付け直しコーナーもとても助かりました。大好きな人と浴衣を着て、一年に一度の日を大事にしたいと思えました。親切に声をかけていただき、綺麗に直してくれた上に色アパドバイスをしてもらったの、嬉しかったです。お礼状も書いてもらって、とても親切にしてくれました。忙しいのに、困っていた私を助けてくれて、どうもありがとうございます。皆さんの優しさがとてもいいなって思いました。

今年の花火大会、行って本当に良かったなと思います。長い期間、そして暑い中、大変お疲れ様でした。皆さんの頑張りととてもすごいなと思います。本当にありがとうございます。最後に、全ての人達に心から感謝申し上げます。本当にありがとうございます。



広報・宣伝部部长 佐藤 暁子

県外のあるテレビ局が取材に訪れて下さいました。「これだけの成功の秘訣は？」との問いに「熱意です。」と答えましたので、今ではこの赤川花火が他県の大会のモデルケースとなりつつある事にとっても感動しました！



保安警備部部长 齋藤 泰

保安警備部に おきましては、本当に皆様のご協力を頂き、無事終了することが出来た事、大変感謝しております。当日の緊張感は今までに無かった程だっただけに、今はほっとしているところです。皆様、ありがとうございます。



会場設営部部长 長南 健

第十七回赤川花火大会の開催にあたり多くの方々より準備や後片付けなど大変なご協力を頂きまして誠にありがとうございます。無事大きな事故もなく大会を終えることが出来ました。安全な花火大会の運営に對し会場設営部を代表して御礼申し上げます。ありがとうございます。



にきわい・販売部部长 岡部 博之

ふっちゃんだけJCI会館に行っただけ無かったです。しかし、自分も成長できて良い勉強となりました。JCIに入ってよかったと思います。一生の思い出です。花火運営会議の方々に初め、関係諸団体、JCOB・06、部会と現役メンバーに助けられながら成功したことが何よりうれしいことです。

9月 例会案内

「青少年災害対応キャンプ」 のご案内

開催日 9月22日8:30~23日11:45 場所 山形県防災学習館、休暇村羽黒



青少年委員長
青柳康一郎

9月22日23日と9月例会「わんぱく災害対応キャンプ」が開催されます。私達の住んでいるこの鶴岡は幸いにも大きな災害等も少なく、防災について感心はあるものの実際に準備されている方は少ないのではないのでしょうか？隣県の新潟県では4年前の中越地震での災害復興が今尚続いている最中、今年7月中越沖地震が発生し大きな傷跡を残しています。私達も決して安心してはいられません。

例会では山形県防災学習館での研修や、キャンプ場での火のおこし方から始まる災害時の料理、また小学生の時に阪神淡路大震災に被災し、現在はボランティア活動等をされている岸本くるみさんを講師として向かえ、実際の被災体験談などのお話をお聞きします。キャンプファイヤー等のレクリエーションもあります。是非、この機会に今一度防災について感心を持って頂きたいと思えます。皆様の参加とご協力をよろしくお願いたします。



特別事業のご案内

未来への提言 Part 2

開催日 9月20日(木)20:00~21:05 会場 出羽庄内国際村



公益法人化準備会議 副議長
五十嵐 靖

平成19年9月20日に9月特別事業「未来への提言 Part 2」を開催させて頂きます。「未来への提言 Part 1」で行ったアンケート結果の報告とともに今後地域に必要なとされる(社)鶴岡青年会議所とは何か、また将来の公益法人化に向けた取り組みや今何をすべきかなどを提案させて頂こうと思います。アンケート結果では会員から寄せられた青年会議所の今後の活動の要望や意見などを中心に報告します。見て聴いて参加して楽しくためになる特別事業となるよう委員会メンバー一同工夫を凝らしております。皆さん楽しみにご参加下さい。

会員会議所会議in酒田 のご案内

開催日 9月8日(土)
会場 公益研修センター(東北公益文科大学内)



事務局長
板垣 一 紀

来る9月8日(土)に酒田市にて(社)日本青年会議所東北地区山形ブロック協議会の会員会議所会議が開催されます。議案の中には「2009年度山形ブロック協議会第42回会員大会主管LOM決定(案)」について審議が行われます。当鶴岡JCは、第6回理事会にて主管立候補を決定しています。是非多くのメンバーで酒田へ向かい決意表明を行いたいと思えます。

全国会員大会帯広大会

開催日 9月27日~30日
会場 帯広市民文化ホール(メイン会場) のご案内

来る9月27日~30日に北海道帯広市を会場に第56回全国会員大会帯広大会が開催されます。

『「日本の力」ここに復活!!~理想国家日本が、世界を平和へと導く~』を大会テーマに帯広のでっかい大地を表すグリーンのラインの上のがっちりとした大地を踏み締め道徳心と苦心と愛国心の両腕でOMOIYARIの心を掲げる「仁」の心溢れるおらかな民を表現しています。全国大会での卒業式をより多くのメンバーで参加し、感動を分かち合いたいと思えます。宜しく御願致します。

▼昨年の全国大会の様子(郡山)



釣道

～鶴岡の釣り文化～

第二章 「危なく浮気に！」

電話に出た妻は低い声で「あんた、どごさ行ってるなや！」久仁は動揺しながら一言だけ答えた、「海」と。妻はテンションの上がった声で「はあ～？わだし腹いだぐで、あんたさ助けもどめれば隣さ寝でははずのあんたが居ね。たまに家さ居で早く寝だと思えば抜け出してどごさ行ってんなだもんだが。信じらいねー」ブツツ、電話が切れた。「やってしまったー」久仁は心の中でため息を何度もしていた。もう、当然の如く釣果なしでは家には帰れない状況になってしまった。

とにかく久仁は心機一転、竿を変えることにした。三間半の竿をやめ四間竿に変えハリス1.5号、針は4号、おもりゼロで勝負に出た。今度は先ほどのポイントよりもっと先のポイントに変えてじっと狙いを定めた。すると間もなくゴソ、ゴソ。「んっきてる」はやる心を抑えて糸の張り手に伝わる感触に神経を集中させた。その時、糸がスーッと左から右へ流れ始めた。その瞬間、グッと竿を立て完全に針を魚に掛けた、竿に魚が乗ったのを手で感じ、焦らず糸を巻きながら手前手前へと寄せてきた。時折、強い引きと暴れに合わせながら水面でその魚体を覗かせると、今期初の黒鯛にしては中々デカイ。初の黒鯛に震える手で慎重に慎重にタモに合わせ入れようやくゲット。大きさは尺五寸(45cm)オーバーの良型。本来黒鯛との勝負に勝って喜ぶところ、今夜は妻からの多分疑われているだろう浮気を釣果によって立証出来た安堵感の方でホッとし、釣れてくれた黒鯛へ感謝。その後は、黒鯛は来なかったものの様々な種の魚が釣れ久仁は思った。「捨てる神有れば、拾う神有り」と。朝も薄明るくなる頃家路に着き近くの魚屋からハッポーと氷を頂戴し魚を台所に置き、妻に気付かれない様に久仁はまた床へついた。そして再び朝起きると妻は笑顔で「おとうちゃん、すごいじゃん！買ってきたなでねー。笑、笑、笑」と言う訳で一件落着。秋9月のこれから黒鯛釣りまっしぐらの幕開けであった。

● 理事会より9月の予定 ●

- 9月1日(土)～2日(日) 2007年度 東北青年フォーラム in 湯沢
 - 9月8日(土) 会員会議所会議 in 酒田
 - 9月13日(木) 第9回理事会
 - 9月20日(木) 第79回定時総会 9月特別事業
 - 9月22日(土)～23日(日) 9月例会 青少年災害対応キャンプ
 - 9月27日(木)～30日(日)
- (社)日本青年会議所第56回全国会員大会帯広大会
10月4日(木) 第10回常任理事会

発行：2007年度 社団法人鶴岡青年会議所
〒997-0802 山形県鶴岡市伊勢原町8-5
TEL 0235-24-0377 FAX 0235-22-5090
発行責任者：佐々木 一 広
制作責任者：広報委員会委員長 小池 信 治
発行日：平成19年9月1日
ホームページ <http://www.tsuruoka-jc.info>

鶴岡の祭り・イベント

- 10月5日(金) 金峯神社商い祭り 金峯山中の宮
- 10月13日(土) 鮭と佐渡の見える道を歩こう大会 温海岳
- 10月13(土)14(日) 緑の鶴岡農林水産まつり 小真木原公園
- 10月14日(日) 月山ワイン新酒フェスティバル 月山あさひ博物村
- 10月14日(日) 羽黒山石段マラソン全国大会 大鳥居～羽黒山頂
- 10月20日(土) 農林水産まつり 道の駅あつみ「しゃりん」
- 10月20(土)21(日) 関川しな織まつり 関川しな織センター
- 10月21日(日) 金山・四の滝紅葉まつり 温海川集落
- 10月27(土)28(日) 櫛引PAフルーツまつり 櫛引パーキングエリア
- 10月27(土)28(日) 鶴岡お菓子まつり マリカ市民ホール
- 10月30(火)～11月4日(日) 鶴ヶ岡城址菊花展 鶴岡公園荘内神社参道
- 10月中旬 紅葉と六十里越街道トレッキング 鶴岡市田麦保
- 10月下旬 ふるさとむら宝谷祭 ふるさとむら宝谷駐車場

庄内映画村 情報

庄内映画村株式会社第一回支援作品、三池崇史監督「SUKIYAKI WESTERN DJANGO」が第64回ベネチア国際映画祭コンペティション部門正式出品決定！99%庄内での撮影を行い、キャストやスタッフ、庄内エキストラやボランティアの皆さんの血と汗と涙の結晶であるこの作品を世界が認めた！全庄内人の期待を一身に背負い2007年9月15日全国一斉ロードショー。また、「オリジナルポストカード付全国共通前売り鑑賞券」は庄内映画村各施設受付にて販売しております。



▶庄内映画村 <http://www.s-eigamura.jp/>

編集後記

花火も無事終わって、朝晩は随分と涼しくなってきました。

先日、そろそろ釣竿の準備をと思っていると小池委員長から釣のお誘いがあり、三度の飯よりも釣好きならば断る理由がない。たとえその日が仕事であっても…。

仕事に家庭にJCにそして磯釣に、目まぐるしく駆け回った青春時代？も残すところ数ヶ月。

楽しかったJCの思い出など語り合いながら缶ビール片手に釣りをする光景を想像すると、子供のようになかなか寝付けぬ晩夏の夜でした。 おがいし



総括 佐藤 正晴

例会報告っぽくはありませんが、この一年間を振り返っての感想を…。『すんごく楽しかったな・・・』の一言です。前日まで続いた準備作業では、「夜9：30頃を越えてから作業を始めて、日付が変わってもやり続ける部会長」や「大会当日が近づくにつれてどんどん困った顔になる部会長」、「何を言われてもマイペースでまわりを振り回す部会長」などおもしろいやら大変やらで、あっという間の時間を過ごしてきました。大会当日は落ち着いていたような、何も出来なかったようなで、あまり記憶には残っていません（二度のカウントダウンとエンディングは別ですが）。

事務員さんがいない状況にはじまり、大風呂敷広げ過ぎと怒られたり、丸型ポスターでもめたりそのポスターを丸めたり、協賛で励まされたり謝ったり、ひもを6本一組でまとめたり、看板作ったり、杭を打ったり、ロープを張ったり……。私にとっては本当に「一生忘れることのできない大切な思い出」となりました。様々な形でご協力、応援、励ましを頂きました皆様、本当にありがとうございました。来年以降も赤川花火大会が「感動日本一！！」を目指して成長し続けることを心の底から期待します。



副実行委員長 山崎 亮

事故も無く無事に第十七回赤川花火大会を大成功で開催する事が出来ました。これもひとえに過去 16回の積み重ねてきた実績と、当委員会メンバー、そしてLOMメンバーのご協力によるものと感謝しております。誠にありがとうございました。

私は、2003年度に入会し、第十三回赤川花火大会から大会運営に携わって参りましたが、青年会議所・実行委員会として今後の大会運営・組織・開催時期・花火業者などの問題を真剣に考えなければいけない時期に花火大会に携わる事が出来、良いメンバーに恵まれ、貴重な体験をさせていただきました。本当にありがとうございました。

最後になりますが、野口実行委員長・佐藤総括・五十嵐副総括・各部会の皆様お疲れ様でした。



副総括 五十嵐 良二

今回の大会では、それぞれの打上げを各花火師にまかせるという形を取ったので、うまくいくか心配で当日は花火を見る事が出来ませんでした。後日DVD完成後ゆっくりと花火を見たいと思います。



企画部会長

斎藤 晃

第十七回赤川花火大会も無事に終了となりました。花火委員長からはじめ各部会のメンバーの皆さん1年間大変お疲れ様でした。私はこの度、企画部部会長という大役をさせて頂いた事、大変ありがたいと思っております。まず、無事に花火を成功させることというのはもちろんの事なのですが、この仕事をしたことにより、皆さんと仲良くなれたというのが第一の喜びです。後は大きな事故もなく終われたこともほっとしております。



特別観覧席販売部会長 佐藤 康之

柵席ほぼ完売！！ 実行委員会の皆様大変お疲れ様でした。おかげさまで柵席の方は増設にもかかわらず、ほぼ完売致しました。大きな目標に向かって一致団結、連日連夜大変でしたが“大成功”にホッとしています。



総務・渉外部会長

丸山 豊

一言で言うと、やっているときは『早く終わって欲しい』と思っていたのが、終わってみると『なんか淋しい』です。この部会の忙しさのピークは5～6月の市民募金資料配付の前後で、会社からの電話に怯えつつ、温海の全自治会長宅を3日間かけて訪問したのを思い出します。なにもわからない私を助けてくれた事務局、直前部会長、部会メンバーの皆様、又、当日をはさんだ灼熱の3日間ご協力下さった皆様、他、かかわった全ての方々に感謝致します。そしてお疲れ様でした。

協賛部会長

後藤 泰輔

まずお嫁さんを昨年遠い九州からもらいましたことその他、色々と重なり皆さんに多大で大変なご迷惑をおかけした事を申し訳なく思っております。

部会長として仰せつかりまして何もできなかった私でしたが、ご協力頂いた皆様には大変感謝しております。ありがとうございました。



サミット部会長 神林 守

6回目を迎える全国花火サミットが本年鶴岡で開催されるにあたり、7年振りに部会長を仰せつかりました。私にとっての花火は前夜祭で本番は翌11日の花火サミットでした。土浦市長はじめ全国の花火主催9団体の代表者によるサミットとなりましたが、色々な意味で意義のあるサミットを開催できたと思っています。心配していた入場者も100席用意した席がほぼ埋まったかに見えるほど？埋まり大成功裏に終わることが出来、ほっとしています。次回10年後くらいには直前部会長として帰ってくるのを楽しみにしています。

